



ひらど 社協だより

あたたかい笑顔を地域へ

vol.120 2025.9.15



Contents

- P 2 わくわく夏休み体験教室開催
- P 3 助成事業・寄贈事業の案内
前期決定団体のお知らせ
- P 4 わがまちニュース

- P 5 information
- P 6 ふくしの輪
善意のともしび

子ども防災体験教室

8月6日に小学生を対象とした子ども防災体験教室を開催しました。平戸市総務課危機管理班から平戸市の防災についての説明を受けたり、ハイゼックス袋を使った炊き出し訓練を行いました。

赤い羽根共同募金

運動期間 10月1日から12月31日まで

赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなど、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域の福祉活動を支援する募金です。

介護予防カフェ



社協だよりの発行



食事サービス事業



平戸きらっとまつりの開催



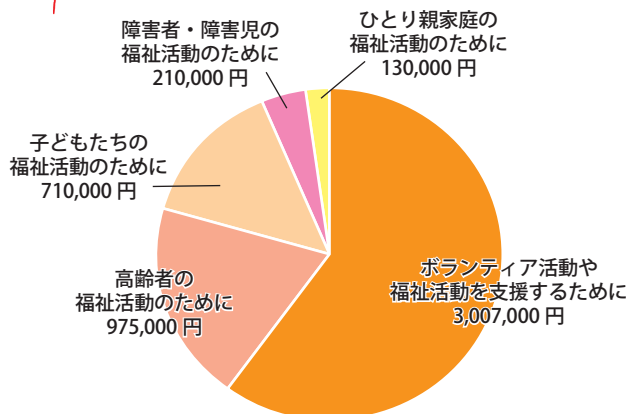
・福祉団体への助成 ・いきいきサロンの支援 ・夏休みに開催する体験教室 ・ボランティア活動の支援 ・ボランティア標語コンクール ・子育て関連事業の実施 など

令和6年度 平戸市の募金実績額

6,706,269 円



この内、5,032,000 円（約75%）が平戸市の地域福祉のために活用されています。



今年も赤い羽根共同募金にご協力をおねがいします

この広報誌は、共同募金会の配分を受けて作成したものです。



この夏しかできない体験をしよう♪

わくわく夏休み体験教室

本会では、夏休み期間中を利用して児童・生徒に様々な体験学習の機会を提供することで、福祉や自分たちが住む地域に興味を持ち理解を深めるため体験教室を開催しました。

子ども防災体験

8月6日(水)、平戸市福祉保健センターで小学生を対象とした子ども防災体験を行いました。市内の小学校から14名が参加し、講話や体験を通して防災について学びました。



市の防災担当の方より平戸市の防災についての取り組みや災害が起きたときに役立つ防災グッズについて説明していただきました。また、食生活改善推進協議会田平つばき会のご協力のもと炊き出し体験を行いケチャップライスやみそ玉をつくり、災害時にも役立つ調理法について学びました。

午後からは災害に活躍するドローンについて、田平まちづくり協議会より説明と実演をしていただきました。どの体験もみなさん興味津々に話を聞きながら体験していました。



障がい者スポーツを体験してみよう!

8月22日(金)、中学生を対象に開催し、佐世保市にある長崎国際大学で障がい者スポーツを体験しました。午前中には「ボッチャ」を、午後にはフリスビーを使った「ディスクゴルフ」を、大学生と一緒に楽しみながら障がい者への理解を深めることができました。参

加者からは「障がい者スポーツは、障がい者だけでなく、誰でも楽しめるスポーツなのだと思う。」「いろんな人と協力する大切さや友達と全力で取り組むことの楽しさを学べた。」など有意義な感想が聞かれました。



医療・福祉・介護・保育 職業体験

8月12日(火)高校生を対象に「医療・福祉・介護・保育職業体験」を開催しました。看護師、理学療法士、介護福祉士、社会福祉士、保育士の各コースに分かれ、講話や、病院、介護施設、保育園などでそれぞれ仕事体験を行いました。参加者からは「この事業に参加して、あらためて自分の将来について考えることができるよい機会となりました」との感想が寄せられました。ご協力いただきました関係者の皆様、心より感謝申し上げます。



この事業は
赤い羽根共同募金の
助成を受けています

住民一人ひとりが主役のまちづくりをめざして！
「地域福祉活動助成事業・寄贈事業」(後期分)のご案内
 目的：住民による「福祉のまちづくり」を支援し地域福祉活動の推進を図ること
 募集受付期間：令和7年10月1日～10月末日まで

助成事業(助成金の交付)

対象事業

- ①ボランティア活動・福祉教育の推進を図る事業
- ②高齢者・障がい(児)者・児童福祉の推進を図る事業
- ③その他特に必要と認められる事業

対象団体：平戸市内で活動する、上記の事業を行う団体

助成金額：対象経費の90%以内で、1事業あたり30万円を限度



地域福祉活動
助成事業

寄贈事業(物品の寄贈)

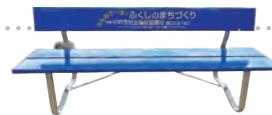
対象団体

平戸市内で活動する5人以上で構成され、営利を目的としない団体

(例)自治会、福祉団体、ボランティア団体など

寄贈物品：福祉の推進に必要と認められる物品(ベンチ、レクリエーション用品)など

※1件につきベンチは2脚以内、物品は100,000円以内



地域福祉活動
寄贈事業

応募方法：10月末日までに、所定の申請書等を本会までご提出ください。申請書等は上記QRコードを読み取るか、本会ホームページからダウンロードできます。その他ご不明の点がありましたら、本会本所・各支所までお問い合わせください。

令和7年度福祉基金寄贈事業・助成事業決定団体一覧(前期)

申請団体名	希望する寄贈品等	用途
浦の町自治会	ベンチ(2脚)	浦の町公会堂横
迎紐差地区	ベンチ(2脚)	迎紐差町公会堂
平戸まちづくり運営協議会	ベンチ(2脚)	平戸市民菜園
山田地区自治会	ベンチ(2脚)	山田地区活性化センター
たんぽぽ前平	CDラジカセ(1台)	いきいきサロン
ひまわり会	CDラジカセ(1台)、高机(1台)	
グラウンドゴルフ中津良クラブ	グラウンドゴルフ・ホールポ スト一式(1セット)	
コスモス会	卓球台(1台)、ラケット(4本)	
春秋会	卓球台(1台)	老人クラブ
的山浦老人クラブ(楽寿会)	グラウンドゴルフ道具一式(1セット)	
薄香潮寿会	ボッチャ道具セット、グラウ ンドゴルフセット(各1セット)	

この事業には皆様から寄せられました香典返しなどの寄付金が活用されています。



災害ボランティアセンター 設置訓練を行いました

7月26日に大島村的山外港一体で、平戸市総合防災訓練が行われ本会も参加し、災害ボランティアセンターの設置訓練を実施しました。災害ボランティアセンターを設置した際の流れを確認し、地元の自主防災組織や平戸市防災ネットワークの会員の皆さんと一緒に災害ボランティアセンターの運営についてシミュレーションを行いました。いざという時のために日頃から訓練するということの大切さを改めて感じました。



福祉職を目指す学生が学びました



本会では7月から10月にかけて将来の福祉職を目指す学生の実習を受け入れています。今年は、長崎国際大学より15名、福岡市のフチガミ医療福祉専門学校より5名、愛知県にある日本福祉大学より1名の実習を受け入れました。平戸市の福祉について学んだり、福祉職に必要な相談援助の技術や知識を職員に同行して学びました。実習は8日間から23日間と実習の内容によって異なりますが、期間を通じて実践の場を経験することができたようです。

24時間テレビチャリティー募金に ご協力ありがとうございました

8月31日にたけだスピリッツ様、ひらど新鮮市場様のご協力をいただき24時間テレビチャリティー募金活動を行いました。暑い中で募金活動でしたがたくさんの方に募金をいただきました。この募金は、長崎国際テレビを通じて日本テレビ株式会社が設置する24時間テレビチャリティー委員会の活動に活用されます。ご協力ありがとうございました。募金金額については次号で報告します。



大島小・大島中の児童・生徒が 夏休みデイサービス体験

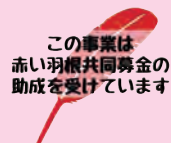


大島地区では、小・中学生を対象として、児童・生徒の福祉への関心を高め「共に生きる力」を育成し、心豊かに成長することを目的として夏休みデイサービス体験学習を今年も実施しました。延べ36名の参加があり介護体験や、レクリエーション等を通して交流を深め福祉について学びました。児童・生徒と利用者の方と共に、有意義な時間を過ごす事が出来ました。この体験により、参加した児童・生徒の将来の夢に少しでも役立てばと願っています。



～子どもが自分を守るために知っておきたいたいせつな話～ 「子ども講座」のご案内

日 時 : 令和7年9月20日(土) 10:00～11:30
場 所 : 生月町中央公民館2階
ゲ ス ト : 法テラス平戸法律事務所 弁護士 藤原 海 氏
平戸市消費生活センター 相談員 山本 政隆 氏
内 容 : 子どものネットトラブルについて楽しくクイズに挑戦しながら学びます。
対 象 者 : 平戸市内小学生と保護者などどなたでも参加いただけます。
申込方法 : TEL(53-2615)かLINEで友達追加を行い、氏名、学校名、連絡先を入力してください。
問い合わせ : 社会福祉法人平戸市社会福祉協議会 生月支所 TEL: 0950-53-2615



介護支援ボランティア講習会のご案内

介護に関連するボランティア活動を行うことにより、介護予防を推進すると共に、幅広い層の人々に福祉活動やボランティア活動に興味・関心を持っていただくことを目的として開催いたします。

この講習会は、介護支援ボランティアポイント制度の指定講習となっています。

令和7年10月29日(水) 13:30～15:00 度島交流会館

令和7年11月19日(水) 13:30～15:00 平戸市多目的研修センター

※内容については、近まりましたら各戸回覧でお知らせします。



令和7年台風第8号に伴う災害義援金募集

台風第8号に伴う災害により被災し、避難を余儀なくされる方々が多数発生している状況にあることから、日本赤十字社では沖縄県に設置される義援金配分委員会を通じて、被災地の方々の生活を支援するため義援金の募集を行う。

募集期間 令和7年12月26日(金)まで

義援金の振込窓口について

ゆうちょ銀行・郵便局

□ 座 番 号 00150-8-793042

□ 座 名 義 日赤令和7年台風第8号に伴う災害義援金

□ 座 名 義 略 称 日赤R7台風第8号義援金

※払込取扱票の口座名義欄への記載は、上記の口座名義略称でも取扱可能。

※窓口での振り込みの場合は、振込手数料は免除されます。

(ATMによる通常払込みおよびゆうちょダイレクトを利用の場合は、所定の振込手数料がかかります。)



令和7年8月豪雨義援金(熊本県)募集

令和7年8月10日から的大雨は、熊本県各地に多くの被害をもたらし、県内6市5町(熊本市、八代市、玉名市、上天草市、宇城市、天草市、美里町、玉東町、長洲町、甲佐町、氷川町)に災害救助法が適用されました。

熊本県共同募金会(以下「本会」という)では、この災害で被災された方々を支援するため、義援金を募集します。

募集期間 令和7年10月31日(金)まで

義援金の受け入れについて

金 融 機 関 肥後銀行 水道町支店

□ 座 番 号 (普) 2782199

□ 座 名 義 令和7年8月豪雨義援金(熊本県) 社会福祉法人熊本県共同募金会

※窓口からの振込手数料は無料となります。上記以外の金融機関からの振込や、ATM、インターネットバンキング等を利用する場合の振込手数料は有料です。



仲良し会は、となり近所でも中々会う機会が少なく介護予防の為に集まりたいと皆で話し合い“仲良し会”として平成28年8月に立ち上げました。私たちは、会員の古民家を利用して、月に一度茶話会を開きおしゃべりに花が咲いたように楽しい時間を過ごしています。また、近くの高齢者施設より依頼をいただき介護支援ボランティアとして定期的にレクリエーションの補助や季節感あふれる製作物の補助などを手伝わせていただいております。訪問した際には、皆さん喜んでくださりとってもやりがいのある活動だと実感しています。今後も皆が健康で元気に過ごせることを願って、楽しく、笑顔あふれる活動を行っていききたいと思います。



ふくしの輪

仲良し会

- 代表者名 富野 康代 ■会員数 10名
- 活動地区 米の内
- 活動内容 いきいきサロン・ボランティア活動



今回は「生月ボランティアガイド協会」を紹介します

善意のともしび

多くの方より貴重なご寄付をいただきました。ご厚意に対し、厚くお礼申し上げます。皆さまから寄せられました寄付金は、地域福祉事業などに役立たせていただきます。また本会へいただきました寄付金は、税額控除の対象となります。ご寄付をいただきました方のご芳名は次のとおりです。

(7月1日～8月31日受付分)

香典返し	
【本所受付分】	【生月支所受付分】
吉永 建一様	永澤 恵利子様
下中野(亡母) アヤ様	山田(亡母) タケ子様
遠藤 東様	岳下 サツキ様
紐差第2(亡父) 直様	吉部(亡夫) 久様
松山 シツ様	西澤 潔様
志々伎肥(亡夫) 伊吉様	館浦屋敷(亡父) 力松様
川淵 洋史様	大川 利浩様
紐差第2(亡父) 喜代美様	堺目(亡母) 清子様
金丸 律子様	富澤 洋一様
宮の町(亡母) ツヤ様	浦南(亡父) 忠司様
川上 静枝様	松川 ノブ子様
根獅子第4(亡第) 山口康次様	浦南(亡夫) 良信様
田口 勝吉様	針尾 重徳様
草積(亡妻) 千代美様	館浦潮見(亡父) 初義様
松永 信行様	伊藤 泰様
上大垣(亡妻) 朝子様	浦南(亡父) 森一様
小田 寛様	
上大垣(亡義母) 市山節子様	【田平支所受付分】
紀伊國屋 暢様	中野 力様
佐世保市(亡母) 智子様	深月(亡妻) ミツ子様
中川 まち子様	太田 フサエ様
戸石川(亡夫) 恭介様	東荻田(亡夫) 稔様
	石井 浩様
	万場(亡母) シズ子様
【大島支所受付分】	荒木 康幸様
山本 隆弘様	永久保(亡叔父) 輝様
大根坂(亡父) 正彦様	大浦 啓一様
小山 勇様	山内(亡妻) 美知子様
的山在亡母 イツ子様	針尾 政幸様
塩鶴 雄一様	米の内亡従姉 牧山チヅエ様
越谷市(亡兄) 寛和様	堤 泰輔様
	下亀(亡妻) ユキ子様



ひらど社協だより vol.120 令和7年 9月15日発行

社会福祉法人

平戸市社会福祉協議会

(本所) 〒859-5121 長崎県平戸市岩の上町1466番地

平戸市社会福祉センター内 ☎22-2180/FAX22-3175

【E-mail】hirado@sha-kyo.net

【ホームページ】http://www.sha-kyo.net/

生月地域福祉センター(生月支所) ☎53-2615

田平地域福祉センター(田平支所) ☎57-2223

大島地域福祉センター(大島支所) ☎55-2100

発信していきます!



公式ライン



Facebook



Instagram



HIRADO, SHAKYO

→次号は令和7年11月15日発行予定です。